

# 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

本町では、引き続き『子育てファーストタウン』を旗印に、子育て世代が安心して子育てでき、健やかに暮らせる環境を整備するため、子育て支援施策の充実に全力で取り組んでまいります。

また、若い世代の定住を促進し、次代につながる持続可能な地域社会を構築するため、豊かな自然環境、歴史的文化遺産、地域産業などの既存資源と新たな資源を組み合わせる「新結合」により、魅力あるまちづくりを推進し、職員一丸となつて町政運営に取り組んで参ります。

みなさまのご協力を願い申し上げます。

・垂井町長 早野博文



早野町長と令和7年度新規採用職員



今 年度二十歳となり、垂井  
町の未来を担うみなさん  
と早野町長が今の垂井町やこれから  
の垂井町について語り合う「たるい  
未来トーク」を今年も実施しました。  
若者の視点から、生まれ育つ  
た垂井町について感じることや、  
人口減少など社会を取り巻く問題  
について自身の考えを早野町長へ  
述べていただきました。

参加いただいたみなさまを紹介します(二十歳を祝う会実行委員より)



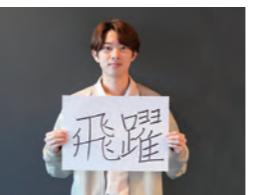
水野美架さん



西川剣翔さん



児玉智哉さん



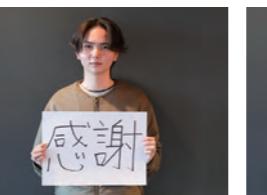
太田晶瑛さん



杉山太一さん



井上耀杜さん



赤瀬川恵奏さん



山地陽奈多さん 清水奏向さん

## 二十歳を迎えて、ふるさと垂井町について思うこと

**町長**.. みなさんがおめでとうございます。令和4年度から毎年二十歳を祝う会の実行委員のみなさんと垂井町について意見交換を行っています。若い方とお話しできる機会は少ないので、今日はみなさんの考えを気楽に話してください。

**赤瀬川**.. 垂井町にはたくさんの思い出があります。住みやすいし、名古屋だけでなく、大阪へのアクセスも良いと感じています。将来遠方で働くことになつても、帰省しやすく、家族や友人ともつながつていただけると思います。

**町長**.. 毎年、民間会社が発表している「まちの住みこちランキング」で、垂井町は岐阜県内で2年連続3位。「住み続けたいまちランクイング」でも昨年は2位に順位を上げました。垂井町は非常に住みやすいまちであると実感しています。

**太田**.. 二十歳になって、垂井町で過ごした日々が今の自分の土台になつていると感じています。垂井町ならではの風景や人とのつながり、あたたかさなどが、都会に出た自分の支えになつています。垂井町で生まれ育つたことを誇りに思ひながら、将来は伐としていて落ち込んだときに心のよりどころがないようになります。垂井町で生まれ育った人たちには、慣れ親しんだ風景を忘れてほしくないです。



垂井町がどんなまちなら  
注文焼ナーハ? 必要な施設は?

**町長**：とても大切なことですね。人が集まつてくる企画をしないといけませんね。先日、新たに起業された人たちの発表を聞く機会がありました。最近は移住してきた人たちが、まちの課題や魅力を見つけてチャレンジする傾向が見受けられます。そいつた人たちを今後も応援していきたいで

**太田**：私は、南宮大社の例大祭に小さいころから関わっています。参加するとほとんどが年配の方なので、お祭りやイベントに若い人が関わりやすい環境づくりが必要だ

**町長**：非常に厳しいご意見です。  
自治体の財政事情はそれぞれ違います  
が、私は町長に就任してから公約である小  
中学校の給食費の無償化を実施していま  
す。毎年1億円ほどの財源が必要です。1  
億円というのは大きな額ですので、企業誘  
致や創業支援を行うなどして、税収増とと  
もに地域活性化を図っています。  
**清水**：人口が減り、店舗や学校がなくなつ  
たらとても悲しいです。子どもがいなくな  
ると地域に活気がなくなりますし、地域と  
の関わりがなくなるので非常に寂しいで  
す。



から離れていて通学に時間がかかり、不便を感じます。「この街に住みたいか?」と聞かれたら住みたくないと答えると思います。

垂井町はさまざまなお店がそろつていて便利なので、今後も継続してほしいです。

**町長**：ご意見ありがとうございました。いただいた意見をひとつでも実現できるよう努力していきたいです。

地域を活性化させるには、人口減少や少子高齢化だけでなく、古くなつた施設や道路の点検など、課題が山積しています。みなさんには学ぶことを怠らず、多くの経験を積んで、これからも垂井町を応援していくください。最後に、二十歳になつたみなさんに今年の抱負を書いていただきました。達成できるように一緒に頑張っていきましょう。本日はありがとうございました。

A man with glasses and a dark suit is sitting in a wooden chair, gesturing with his right hand while holding a piece of paper. He appears to be speaking to an audience. In the foreground, the back of another person's head is visible. The setting is a room with large windows overlooking a garden.

**井上**…私は、現在名古屋の大学に通つてます。垂井町は、地域の子供たちが大人と一緒に登校し、帰ってきたときも「おかえり」と地域の人たちが迎えてくれます。名古屋では小学生が一人で電車通学している様子を見かけるので、垂井町は地域ぐるみで子供たちを見守り、本当にあたたかいたいなと思います。

**町長**…小学校や中学校を統廃合している自治体も多くあります。垂井町も検討をしていますが、「少人数の学級が良い」「大人数の学級で学習させたい」など意見はさまざまなので慎重に検討する必要があります。現在、私たち行政は、人口減少をいかに食い止めるか頭を悩ませています。

**水野**…良いところは、薬局や総合病院などがあつて医療環境が整つているところであります。

**杉山**…悪いところは、名古屋や大阪には行きやすいですが、岐阜市や大垣市など近隣には車でしか行けないのが不便です。

**町長**…みなさんが娯楽施設のオーナーならいの桜と鯉のぼりがあるところです。悪いところは、まちの中心部から離れた地域では、車が必須であるところです。バスもあまり通っていないため、移動に車が欠かせません。住民が安心して移動できるように、バスなどの公共交通機関の増強をお願いします。

**児玉**：私は、保育施設でミュージカルをやっていますが、子どもの数と先生の数が釣り合っていないのが現状です。他の市町からも、子どもを集めるためにバスを通していると聞き、非常に経営が大変だと思いました。

増やすことで、垂井への愛着を再確認で  
ると思います。若者にはSNSを活用し  
て、発信するのが効果的だと思います。

**赤瀬川**..垂井町にプロバスケットボール  
チームができたので、その流れに乗つてス  
ポーツのイベントを開催してはどうでしょ  
うか。また、最近はeスポーツが流行つて  
いるので、SNSを通じて配信すれば、垂  
井町の認知度が広がると思います。

**児玉**..私は昨年アメリカに留学しました。  
近くにキリスト教の教会があつて、毎週月  
曜日は若者が集まつて交流する日や、毎週  
日曜日は世代問わらず集まつて交流する日な  
どがありました。私も参加し、そこで人と